

Mizuho Daily Market Report

2026/1/12

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.51	157.89	+1.02	+1.05
EUR	1.1647	1.1637	▲0.0023	▲0.0082
AUD	0.6682	0.6687	▲0.0012	▲0.0006
SGD	1.2866	1.2874	+0.0027	+0.0014
CNY	6.9822	6.9783	▲0.0062	▲0.0097
MYR	4.0714	4.0725	+0.0102	+0.0185
THB	31.42	31.43	▲0.09	▲0.08
IDR	16819	16805	+12	+80
PHP	59.26	59.26	+0.07	+0.40
INR	90.20	90.17	+0.14	▲0.03
VND	26267	26266	+0	▲22

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.165%	▲0.2 bp	▲2.5 bp
日本(10年)	2.097%	+1.6 bp	+3.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.863%	+0.0 bp	▲3.7 bp
オーストラリア(5年)	4.270%	+2.1 bp	▲13.9 bp
シンガポール(5年)	1.832%	▲1.4 bp	▲3.0 bp
中国(5年)	1.649%	+0.0 bp	+2.4 bp
マレーシア(5年)	3.250%	▲0.3 bp	+0.1 bp
タイ(5年)	1.293%	+1.7 bp	+9.9 bp
インドネシア(5年)	5.530%	+1.5 bp	+1.1 bp
フィリピン(5年)	5.809%	▲2.5 bp	▲2.3 bp
インド(5年)	6.373%	+1.9 bp	+4.2 bp
ベトナム(5年)	3.536%	+6.8 bp	+28.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,504.07	+0.5%	+2.3%
N225(日本)	51,939.89	+1.6%	+3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,997.47	+1.6%	+2.5%
ASX(オーストラリア)	5,457.79	+0.8%	+1.9%
FTSTI(シンガポール)	4,744.66	+0.1%	+1.9%
SSEC(中国)	4,120.43	+0.9%	+3.8%
SENSEX(インド)	83,576.24	▲0.7%	▲2.5%
JKSE(インドネシア)	8,936.75	+0.1%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,686.54	+1.0%	+1.0%
PSE(フィリピン)	6,348.14	+0.4%	+3.5%
SETI(タイ)	1,254.09	+0.0%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,867.90	+0.7%	+4.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.47	▲0.3%	+1.2%
金	4,509.50	+0.7%	+4.1%
原油(WTI)	59.12	+2.4%	+1.1%
銅	13,039.94	+2.4%	+4.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9660	—	7.0440
USD/MYR	4.0350	—	4.0930
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16400	—	16850
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円後半でオープン。序盤から実需のドル買いが進み、仲値近辺で157円台まで上昇。その後は日経平均株価が上げ幅を拡大し続ける中で、円売りが進みじりじりと値を切り上げる展開となり157円台半ば付近まで上昇。結局157円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は軟調。インドネシアルピアは昨年4月下旬以来の安値を付けた。

欧州時間のドル円は弱含みで推移。米国市場のドル円は朝方に発表された米12月非農業部門雇用者数変化指数が予想を下回った事を受け、157円台前半まで売られる。しかし、その後一部で報道された「高市総理が今月23日に召集が予定される通常国会の冒頭での衆院解散を検討している」とのヘッドラインを受け円売りが優勢となり、158円台前半まで上昇。午後は円売り一巡となり、157円台後半まで反落し、158円手前の水準でクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りはほぼ横ばいとなった。米12月雇用統計の結果が、今月のFOMCで金利を据え置く材料になり得るとの見方が広がり、2年債利回りが上昇する形となった。結局米10年債利回りは前営業日比▲0.2bpの4.165%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は動意に乏しい展開を予想。本日は東京休日のため閑散取引が予想される。但し、そのような状況下において衆議院を解散する検討に入ったことの続報がなされた場合、相場が大きく動く展開には留意が必要か。また先週末にはドル円は158円台をつけており、為替介入についても否定できない水準感であることにも注意したい。

【本日の予定】

(日本) 休場 成人の日
(アジア) 11月 豪 家計支出
(アジア) 12月 イント CPI
(アジア) 12月 豪 ANZ-Indeed求人広告
(欧州) 11月 独 経常収支
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 国債入札(3Y、10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。